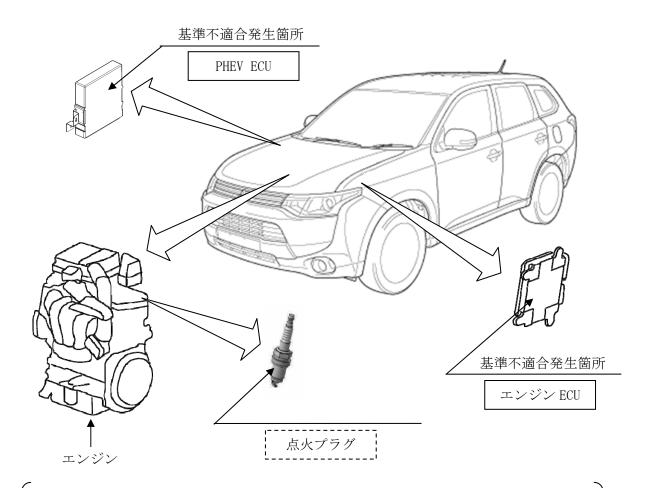
改善箇所説明図②



エンジンを制御するコントロールユニット(エンジンECU)とPHEVシステムを制御するコントロールユニット(PHEV ECU)の制御プログラム、および点火プラグの仕様が不適切なため、エンジンが低温の状態で短時間の運転と停止を繰り返した場合、点火プラグのくすぶりが発生することがある。そのため、EVシステム警告灯が点灯し、エンジンによる充電を行わない駆動用電池残量の範囲でのEV走行のみに制限され、そのまま走行を続け電池残量が無くなると、走行不能になる。

改善の内容

全車両、エンジン ECU および PHEV ECU の制御プログラムを対策品に書き替える。また、点火プラグを仕様変更品に交換する。

注:図中の 内は、プログラムを対策品に書き替える部品を示す。 図中の 内は、交換する部品を示す。

識別

助手席側ドアロワーヒンジ(ドア側)の下側取付ボルト頭部に、白または黄色のペイントを塗布する。